

## 保育事業の現状について

### 1 待機児童について

保育園入園申し込み待機児童数の推移（各年度 4 月 1 日現在）

《単位：人》

年度	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	待機児童 数計	前年 度比	就学前 児童数	前年 度比
平成 30 年	9	61	22	4	0	0	96	-	10,062	-
令和元年	19	45	31	1	0	0	96	0	10,287	225
令和 2 年	25	93	35	5	1	0	159	63	10,243	△44
令和 3 年	1	60	25	0	0	0	86	△73	9,828	△415
令和 4 年	0	3	0	0	0	0	3	△83	9,478	△350

※就学前児童数：外国人世帯を含む

### 2 待機児童対策について

就学前児童数が減少する一方で、保育所の申込数は今後も高い水準が続くと予想されます。引き続き、令和 2 年度に策定した「待機児童解消に向けた緊急対策」（令和 3～7 年度における東南地域、1・2 歳児への集中対策）に沿って進めますが、これまでの実績に加えて、令和 6 年 4 月の従来型幼稚園 2 園の認定こども園への移行により、当初予定の保育定員を上回る確保ができることや、花小金井地域の大規模マンションの入居開始時期の遅れを踏まえて、令和 5 年度の東地域における認可保育園 1 園の開設は取りやめることとします。